募集期間延長 令和7年9月26日(金) ~ 令和7年11月10日(月)正午

介護科(中部) 2

介護等に関する知識・技術及び視覚障がい者等の外出支援に必要な援助法を学び、介護職員初任者研修と同行援護従業者養成研修の資格取得を目指します。

訓練期間	令和7年11月27日(木)~令和8年1月26日(月) 2か月間	
訓練時間	基本的に 9時30分~16時30分 休日 土・日・祝日、12/29~1/3	
訓練施設	株式会社二チイ学館 松江支店 倉吉教室 (所在地) 倉吉市山根583-3 サンヴェルツエ I 3F(電話) 0852-27-9200	
応募対象者	公共職業安定所に求職の申込みを行い、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を 受けた方。	
募集定員	13名 ※応募者が定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。	
自己負担	受講料は無料です。 総合保険料 2,500円(振込手数料別) ※任意加入	
	入校前にテキスト代18,700円程度が必要です。支払い方法等の詳細は合格通知でお知らせします。	
雇用保険等	雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります。 鳥取県内在住で支給要件に該当される方に、訓練期間中の保育料等の半額(上限額あり)を助成します。	
就 職	公共職業安定所と連携し、就職相談等の支援をします。 令和6年度 介護科(中部) 就職実績80.0%(令和7年8月末現在)	

受講申込みから合否発表までの流れ

と調中込みが、つこう先衣よどの流れ		
1 受講申込み	①最寄りの公共職業安定所の窓口でご相談の上、入校願書に写真(縦4cm×横3cm)を 貼付して提出してください。 ※入校願書は公共職業安定所にあります。 ※入校願書の個人情報は、選考及びその後に手続き以外には使用しません。また情報は厳重に管理し、許可なく第三者に提供しません。 ②願書を提出後、スマートフォン又はパソコンから事前アンケートに回答してください。 【回答期限】 令和7年11月10日(月)まで ② スマートフォンの方 (二次元バーコードからアクセス) ② 検索サイトで ② とっとり電子申請サービス ② 検索 ② 検索キーワード「介護科(中部)2」 を入力して 絞り込みで検索する ③	
2 受付整理番号の 確認	事前アンケートに回答、送信された方へ「受付整理番号」を返信します。	
3 選考時間の確認	令和7年11月10日(月)16時以降 、倉吉校ホームページに「受付整理番号」及び「選考時間」、「受付時間」を掲示します。「短期訓練」のページから確認してください。	
4 入校選考	令和7年11月12日(水) ※ホームページ掲載の受付時間にお越しください。 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校(倉吉市福庭町2-1)で面接試験を行います。	
5 合否発表	令和7年11月17日(月)15時 倉吉校ホームページに合格者の受付整理番号を掲示します。「短期訓練」のページから入校 選考結果を確認してください。また、11月17日付けで受験者へ合否通知を発送します。	

訓練カリキュラム

この訓練で取得可能な資格	・介護職員初任者研修 ・同行援護従業者養成研修(一般課程)			
科目	訓練の内容	訓練問		
コミュニケーション	敬語の知識 話し方・聞き方のポイント ケアコミュニケーション	10閘間		
ビジネスマナー	第一印象の重要性 好感のもたれる態度・動作 社会人としての一般常識	5時間		
就職支援	自己分析 応募書類の記入法 模擬面接 就業ガイダンス キャリアコンサルティング	13時間		
職务の理解	多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間		
介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護(自立に向けた介護)	9時間		
介護の基本	介護職が役割・朝門性と多職種との連携 職業倫理 安全の確保とリスクマネジメント 科学的介護システムの歴史	6時間		
介護部止サービスの理解と医療との 連携	介護探策制度 障害者総合支援法及びその他の制度 医療との連携とリハビリテーション	9時間		
介護こおける コミュニケーション技術				
老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常 高齢者と健康	6時間		
認知症の理解	認い症を取り巻く状況 医学的側面から見た認い症の基礎と健康管理 認い症に伴うこころとからだの変化と日常 家族への支援	6時間		
障害の理解	障害の基礎が理解 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の 基礎が知識 家族の心理、かかわり支援の理解			
こころとからだのしくみと生活支援 技術	介護の基本的な考え方 介護に関するこころのしくみの基礎が理解 からだのしくみの基礎が理解	9時間		
振り返り	振り返り 就業への備えと研修修了後における継続がな研修			
課題答、修了試験	課題答、修了試験	9時間		
同行援(基礎に織)	視覚障害者(児)福祉サービス、同行援護従業者の業務、情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎に識、障がい・疾病の理解、障害者(児)の心理	1 2時間		
こころとからだのしくみと生活支援技術	生活支援技術 ・生活と家事 ・快適な居住環境整備と介護 ・こころとからだのしくみと自立こ向けた介護 ・こころとからだのしくみと自立こ向けた介護 (整容 移動・移乗 食事 入浴・清潔呆寺 排泄 睡眠) ・死こゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護			
レクリエーション体験	高齢者、障害者(児)を対象としたレクリエーションの体験が理解	6 時間		
同行援(演習)	基村就、応用技能	8時間		
現場見学(模擬実習)	訪問介護勞験美習 (3時間 × 1日) 、デイサービス模擬美習 (6時間 × 1日)	9時間		
訓練期間総合計				
ジョルは中央などが企動になる担合がよります。				

※訓練内容等が変更になる場合があります

管轄の公共職業安定所で相談の上、受講の申し込みをしてください。					
倉吉公共職業安定所	0858-23-8609	米子公共職業安定所	0859-33-3911		
鳥取公共職業安定所	0857-23-2021	米子公共職業安定所 根雨出張所	0859-72-0065		

鳥取県立産業人材育成センター	〒682-0018 倉吉市福庭町2-1 (電話) 0858-26-2247
倉吉校	https://www.pref.tottori.lg.jp/sanjinsenkurayoshi/